

# 野生動物による農林業被害をいかに防ぐか？

—農林水産技術会議事務局「鳥獣害プロジェクト」成果発表会—

日時：平成18年10月24日（火）10:00～16:30

場所：東京大学弥生講堂一条ホール

（文京区弥生1-1-1 <http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/>）

東京メトロ南北線「東大前」駅下車 徒歩1分  
千代田線「根津」駅下車 徒歩8分

## 第1部 ここまでわかった加害獣の生態

ニホンジカの適正密度とは？

堀野 真一・野宮 治人（森林総合研究所）

エゾシカの「渡り」と農地の利用

宇野 裕之（北海道環境科学研究センター）

はじめて明かされた九州山地のシカ行動圏

矢部 恒晶（森林総合研究所）

里山の変化とサル被害

大井 徹（森林総合研究所）

イノシシ分布拡大のなぜ？

永田 純子（森林総合研究所）

仲谷 淳（農業・食品産業技術総合研究機構）

## 第2部 ここまでできる被害対策

ニホンジカの大量捕獲方法

梶 光一（東京農工大学）

高橋 裕史（森林総合研究所）

ニホンザルの動きを封じる

斉藤 千映美（宮城教育大学）

サルを確実に撃退する簡易電気柵

室山 泰之（京都大学霊長類研究所）

イノシシの行動を利用して侵入を防ぐ

江口 祐輔（麻布大学）

参加費無料。定員になり次第、締め切ります。

参加申し込みは郵送またはe-mailにて下記まで。

〒305-8687 つくば市松の里1番地

（独）森林総合研究所 研究情報科

e-mail: choju2006@ffpri.affrc.go.jp

主催：（独）森林総合研究所  
農林水産省農林水産技術会議事務局